

平成27年度 学校自己評価表

鳥取県立米子高等学校

中長期目標 (学校ビジョン)	生徒の個性・能力の伸長をはかりながら、確かな学力と豊かな人間性の涵養に努め、地域に信頼され地域に貢献する人材を育成する。	今年度の重点目標	1 確かな学力の育成 2 豊かな人間性の育成 3 自己実現のための進路指導の充実 4 地域との連携による学校づくり
-------------------	--	----------	--

評価項目	現状	具体項目	具体目標	具体方策	中間評価	評価に対するコメント	最終評価
1 確かな学力の育成	『学び』創造委員会では、育成したい学力の目標を「主体的に学び、考え、表現する力」とし、プレテーマ学習・テーマ学習の実践とともに授業改革に取り組んでいる。今後、目標実現のため更なる取組の推進が必要である。	学力の向上	組織的、計画的に授業改革を推進する 実習や活動を通して系列の充実を図り、資格取得を推進し、前年超の取得者を目指す	授業評価アンケートや授業公開週間での授業研究の推進			
				定例教科会と学習委員会での内容検討を充実			
				保育・介護施設実習、野外(体育)実習の実施			
		思考力、判断力、表現力の向上	課題解決能力育成のためテーマ学習とプレテーマ学習の充実を図る 探究的学習の拡大を図り、小論文指導を充実させる	合格者増のためのきめ細かい受験指導			
				英語での多読指導の充実			
				有識者講演会、社会人講話の実施			
2 豊かな人間性の育成	遅刻者数、服装等の違反者数は確実に減少傾向にあり、今後も継続した指導が必要である。また、生徒会活動、部活動、環境教育、国際理解教育などへの参加は、主体性のある人間性の育成に向け今後益々重要になってきている。	規律指導の定着	遅刻者数の更なる削減(3割減)を図るとともに、正しい着こなしや挨拶を定着させる	受験も視野に入れたプレゼンテーション力の育成			
				学習成果発表会の開催			
				『学び』創造委員会による実践公開の活性化			
		生徒会活動と部活動の活性化	生徒会主催行事満足度80%以上、部活加入率80%以上を維持する	ジグソー理論を含む学習理論研修への参加促進			
				外部講師による研修会と校内研修会の実施			
				朝の校門指導の実践と挨拶習慣の定着			
3 自己実現のための進路指導の充実	テーマ学習の成果としてチャレンジする姿勢が醸成されており、生徒の可能性をより広げる指導力が求められる。	キャリア教育の推進と進路希望の実現	産社へテーマ学習を通じ探究心を育て就職希望全員内定と国公立大等への進学実績を高める	多遅刻者への事後指導の徹底			
				服装指導と着こなしセミナーの実施			
				執行部会の実動と学校祭等への主体的取組の促進			
		進路指導の充実	教員の指導力を向上させ適切な科目選択指導、進路情報の収集と発信に取組み、チャレンジする姿勢を育てる	1年生への部活加入調査の実施、見学日程の周知、工夫を凝らした部紹介と一斉部登録の実施			
				アメリカSTA高校への研修派遣			
				TEAS活動の推進、環境講演会の実施			
4 地域との連携による学校づくり	「地域貢献活動」は自分たちの活動を発信するだけでなく、地域の方々との関わりを持つ中で、地域への感謝を表す場とする必要がある。	地域貢献と近隣施設との連携	地域の美化に貢献し、文化部活動を地域とつなげる	情報交換会・いじめ対策委員会の定期的な開催			
				特別支援委員会の適時開催と適切な対応			
				社会人講話、学校・事業所見学、進路講演会の実施			
		情報発信と社会参画	教育活動を発信し、文化活動や芸術教育を地域に発信する	プレテーマ学習での研究スキルの指導			
				テーマ学習での社会人基礎力の養成			
				先進校視察の実施			

評価基準 A: 目的・目標を達成した B: ほぼ計画(予定)どおり推進している C: 取り組みとしてはやや遅れている(取組は進めたが、成果が出ていない) D: 一層の(新たな)取組が必要